

令和7年度 学校経営全体構想 (4月1日)

中津川市立付知南小学校

中津川市のめざす姿

よりよい
ひとりだち

中津川市学校教育指導の方針

生活・学習における基礎基本の習得とたくましい子の育成

「知識と知恵」→「生きぬく力」

＜職員の構え＞ ともに考えともに動く 一人一人を大切にする 丁寧に見届ける
＜3つのワーク＞ 「チームワーク・フットワーク・ネットワーク」

【地域や親の願い】

- ・相手のよいところも嫌なところも理解して、相手を思いやれる
- ・自分からあいさつができる人になってほしい。
- ・立ち止まり考える力を付けてほしい。
- ・相談できる力・自分を大切にする力、周りの人を大切にする力を身に付けてほしい。
- ・付知のよさを感じてほしい。
- *「木材のまち 付知」
- *地域で子供達を育てる力

【学校の教育目標】

- 考える子
- 助け合う子
- きたえる子

【校訓】

かしこく 美しく たくましく

【学校の課題】

- ・自分らしさを見つけ、自信に変える力
- ・自信をもって自分の考えを発信しようとする活力の醸成
- ・仲間の中で自分らしさを発揮できるたくましさの育成
- ・主体的に学ぼうとする意欲の向上
- ・周囲とよりよいかかわれる力の育成
- ・生活のしづらさを感じる児童・家庭の支援

【目指す学校像】～仲間と共に高まるために願いや目標をもつ～「自分はどうする」を考え、「自分から動く」ことを通して、「自分でできた 自分たちでできた」を実感できる学校

「確かな学力」の育成

- 児童が自ら進んで学習に取り組むための授業改善
 - ・児童の主体的対話的で深い学びを生み出すための個別最適な学びと協働的な学びのバランスを考えた1単位時間の指導過程の検討
 - ・児童の主体的な学びを追究する授業に挑戦するための教職員の意識改革
- 学びの定着のための手立てと工夫
 - ・つけちっ子タイムの充実（朝活動 15 分間）
 - ・児童アンケートの結果をもとにした個人懇談による保護者への啓発・家庭での学習習慣の確立
 - ・個に応じた効果的な自主学習への指導の充実
- 地域と連携したふるさと教育の充実
 - ・図工の時間を活用した木育
 - ・みどりの少年団活動による林業体験
 - ・「まちづくり協議会」や地域産業と連携した総合的な学習の時間の計画的な実施
- 全校体制の特別支援教育
 - ・校内教育支援委員会などによる目指す姿や指導の手立ての共有
 - ・特支コを中心とした関係諸機関との連携

「たくましい心」の育成

- 子どもにとって居場所のある学級経営
 - ・個の特性に応じた適切な教育と所属感を高める学級経営
 - ・積極的な生徒指導の推進（発達支援的な生徒指導）
- 学校や学校をよりよくするための学級活動・児童会活動
 - ・目的に向かって主体的に取り組み、互いを高めようとする特別活動の推進
 - ・付知南小四つの宝「挨拶・掃除・歌声・伝え合う」伝統の継承
- たくましい体と心を育成する体力・運動能力の向上
 - ・児童会による体力づくりの取り組みの工夫
 - ・学級で目標に向かう8の字跳びへの取り組み
- 不登校対応の充実
 - ・教育相談活動の充実（アンケート・面談の実施）
 - ・校内教育支援センターの効果的な活用
 - ・必要に応じたケース会議の開催
 - ・毎週開催の子ども研と日常の見届け
 - ・幼保＋9年間の指導体制（小小・小中連携含）づくりを踏まえた活動

安全・安心な学校

気にかけて、支え合い、学び続ける付知南小職員

- ・児童の「願いとやる気」を大切にできる教職員・チームで働く意義を感じることが出来る職員集団
- ・保護者の伴奏者として手を携え、幼保小中（小小連携含）のとぎれのない指導支援に努める教職員

1 ミリからの働き方改革の推進

- ・目的意識から厳選した教育活動の見直し（子供にとってその活動は・・・の視点からの見直し）
- ・教職員の心と体を守る働き方改革の推進・持続可能な学校に磨きをかける・共有と協働・見える化